

# 選手・監督注意事項

(1) 本大会は2022年度日本陸上競技連盟規則により行う。

(2) 練習について

補助競技場を利用すること。ただし、砲丸投、円盤投の補助競技場内の練習は禁止する。  
なお、跳躍および投てき種目の本競技場での練習については、プログラム記載の競技開始時刻40分前から10分前（30分間）とする。

(3) 招集について

- ・招集は各スタート地点・競技場所において、プログラム記載の競技開始時刻10分前より行う。
- ・招集に遅れた選手は、その競技種目に出場できない。
- ・欠場をする場合は、招集開始時刻までにロビー付近の競技者係に置いてある「欠場届」に必要事項を記入し提出すること。ただし事前にわかっている場合は、プログラム添付の欠場届(団体用)に記入の上、該当種目実施日最初の競技開始の30分前までに競技者係の競技役員に提出すること。

(4) ナンバーカードについて

受付時に配布される各地区指定のものを、そのままの形でユニホームの胸部と背部に着用すること。ただし、跳躍競技に出場する選手は、胸部または背部のいずれか一方でよい。

トラック競技に出場する選手は、受付時に配布される腰ナンバーカードを右腰に着用すること。ただし、長距離種目(800m, 1500m, 3000m)においては招集時に役員から配布される腰ナンバーカードを着用すること。

(5) トラック競技について

- ・トラック競技は全種目タイムレース決勝とする。
- ・リレー競技のオーダーは、プログラム添付のオーダー用紙に記入し、競技開始時刻60分前までに招集所に提出すること。提出が遅れたチームは出場できない。
- ・リレー競技で使用したテープ等は、競技後直ちに各自取り除き持ち帰ること。

(6) 跳躍競技のバーの上げ方を次の通りとする。(状況により変更する場合がある。)

種別	練習	競 技					
		共 男	2 男	1 男	共 女	2 女	1 女
走	共 男	1 m 5 0	1 m 5 5	1 m 6 0	1 m 6 5	1 m 7 0	以後 3 cm 毎
	2 男	1 m 4 0	1 m 4 5	1 m 5 0	1 m 5 5	1 m 6 0	以後 3 cm 毎
高	1 男	1 m 2 5	1 m 3 0	1 m 3 5	1 m 4 0	1 m 4 5	以後 3 cm 毎
	共 女	1 m 3 0	1 m 3 5	1 m 4 0	1 m 4 5	1 m 5 0	以後 3 cm 毎
跳	2 女	1 m 2 5	1 m 3 0	1 m 3 5	1 m 4 0	1 m 4 5	以後 3 cm 毎
	1 女	1 m 1 5	1 m 2 0	1 m 2 5	1 m 3 0	1 m 3 5	以後 3 cm 毎
棒 高 跳	1 m 9 0	2 m 5 0 ~ 3 m 0 0 まで 1 0 cm 毎、以降役員が指示					

(7) 競技について

- ・1年男子100mHは、ハードルの高さ83.8cmでインターバルは13.00m-8.50m-10.50mで行う。
- ・2年男子・共通男子110mHは、ハードルの高さ91.4cmでインターバルは13.72m-9.14m-14.02mで行う。
- ・女子100mHは、ハードルの高さ76.2cmでインターバルは13.00m-8.00m-15.00mで行う。
- ・1年男子砲丸投の砲丸の重さは4.00kgとする。
- ・2年男子・共通男子砲丸投の砲丸の重さは5.00kgとする。
- ・女子砲丸投の砲丸の重さは2.721kgとする。
- ・本競技場は全天候舗装につきスパイクの針の長さは9mm以下とする。

(8) 表彰について

- ・表彰は各種別の各種目3位まで行う。競技終了後、ロビーに集合すること。
- ・団体表彰は男女別総合として各3位までとし、閉会式において実施する。